



# 豊溪通信

練馬区立豊溪小学校  
学校通信 特別号  
平成31年3月8日発行

## 平成30年度 豊溪小学校教育活動アンケートの結果報告

日頃より、本校の教育活動に深いご理解とご協力を有り難うございます。また、本年度の学校教育活動アンケートには、多大なるご協力を賜り誠に有り難うございました。さらに、ほぼすべての方に回答いただき、重ねて御礼申し上げます。皆様からお寄せいただいたアンケートの集計結果と考察を書きの通りまとめましたのでご報告させていただきます。

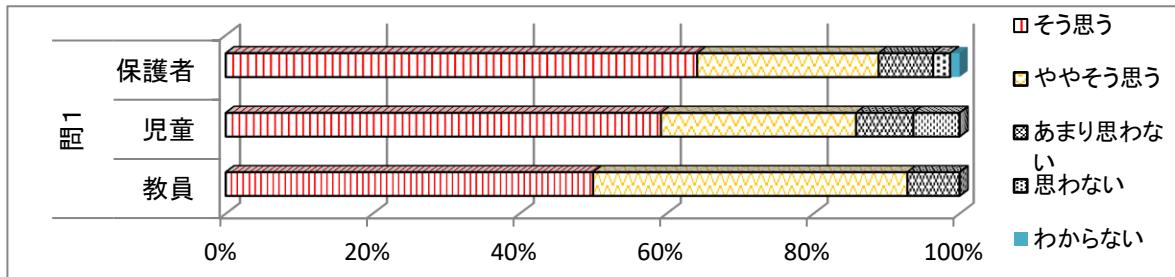
### 記

回答数 教員…14名 児童…395名 保護者…388名 (98.2% 昨年度96.6%)

(A)そう思う (B)やや思う (C)あまり思わない (D)思わない (E)分からない

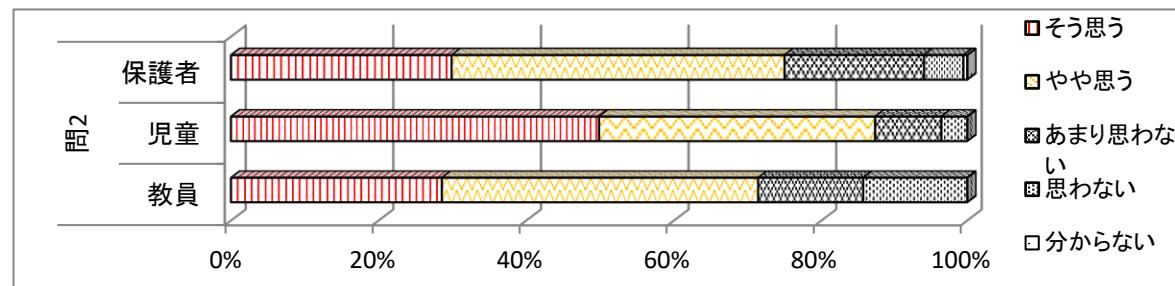
評価項目		A+B(%)	C+D(%)	E(%)
1 楽しい学校	教員	93%	7%	0%
	児童	86%	14%	0%
	保護者	89%	10%	1.0%
2 話を聞く態度や能力	教員	71%	29%	0%
	児童	87%	13%	0%
	保護者	75%	24%	1.0%
3 話す態度や能力	教員	64%	36%	0%
	児童	75%	25%	0%
	保護者	69%	30%	1.0%
4 読書の習慣	教員	71%	29%	0%
	児童	76%	24%	0%
	保護者	56%	43%	1.0%
5 挨拶や返事の励行	教員	64%	36%	0%
	児童	88%	12%	0%
	保護者	79%	21%	0.0%
6 規範意識の定着	教員	86%	14%	0%
	児童	85%	15%	0%
	保護者	84%	15%	1.0%
7 家庭学習の習慣	教員	93%	7%	0%
	児童	88%	12%	0%
	保護者	86%	13%	1%
8 授業の進め方	教員	100%	0%	0%
	児童	88%	12%	0%
	保護者	78%	8%	14.0%
9 教育相談の体制	教員	86%	14%	0%
	児童			
	保護者	90%	3%	6.0%
10 教職員の応接態度	教員	100%	0%	0%
	児童			
	保護者	94%	2%	4.0%
11 校舎内外の環境美化	教員	86%	14%	0%
	児童			
	保護者	93%	4%	3.0%
12 情報発信	教員	64%	36%	0%
	児童			
	保護者	89%	9%	2.0%

問1 児童は、楽しく学校に通っていると感じる。



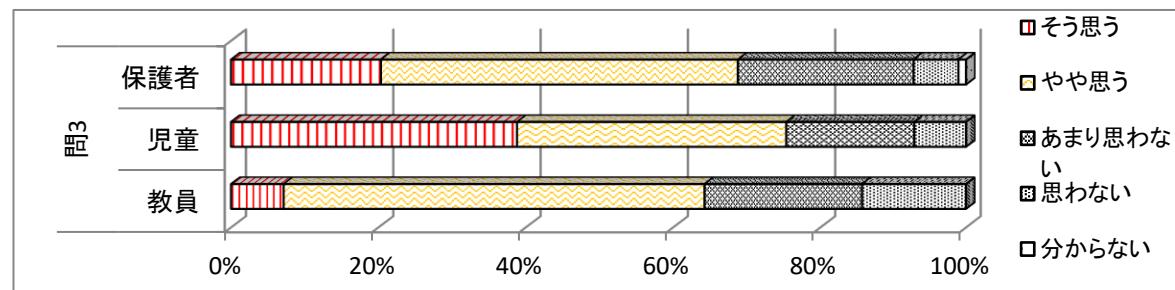
教員、児童、保護者とも高い割合で学校は楽しいと回答しています。しかし、中には、楽しくないと感じている児童がいることも真摯に受け止め、すべての児童が楽しいと思える学校づくりをめざし、指導や教育活動の改善を図ってまいります。

問2 児童は、話をしっかり聞く態度が身に付いている。



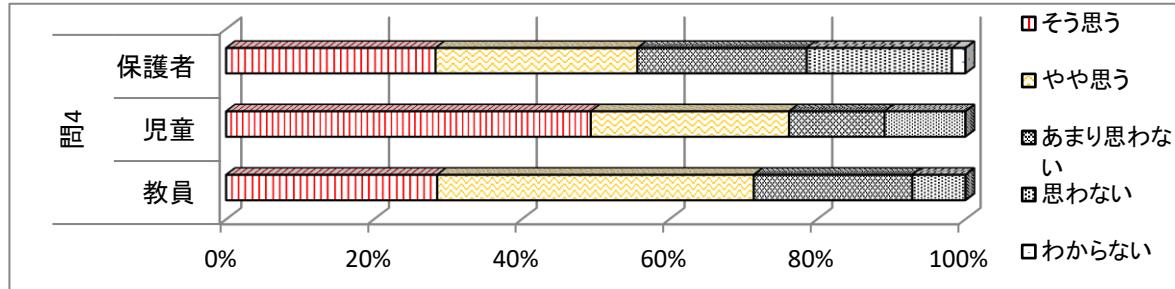
児童や保護者の8割程度は、肯定的に評価しています。全校朝会等の全体の場面ではしっかり聞けていますが、授業中や校外学習での移動時や集まって指示を聞く場面等では十分とはいえないことがありました。今後も繰り返し指導してまいります。

問3 児童は、相手にわかるように話す態度が身に付いている。



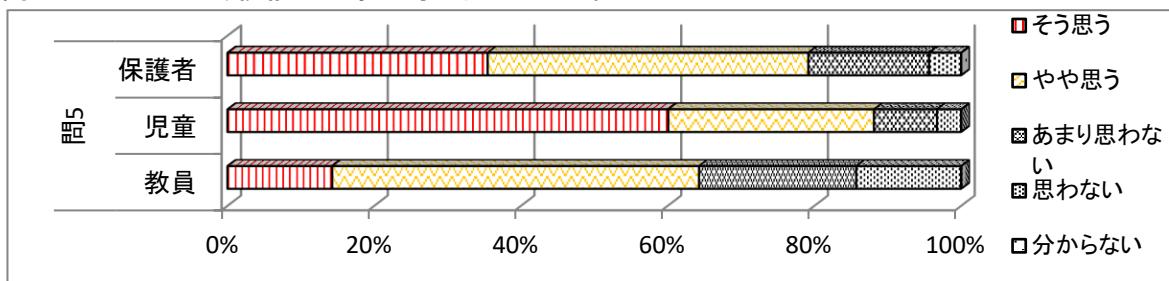
児童、保護者の7割程度は、肯定的な評価です。「思いや考えを伝え合う」研究の成果もあり相手を意識して話すようになってきました。今後も自分の思いや考えを順序よく話すことや理由や根拠を添えて意見を述べることなどの力を伸ばしていく指導が必要であると考えます。

問4 児童は、読書の習慣が身に付いている。



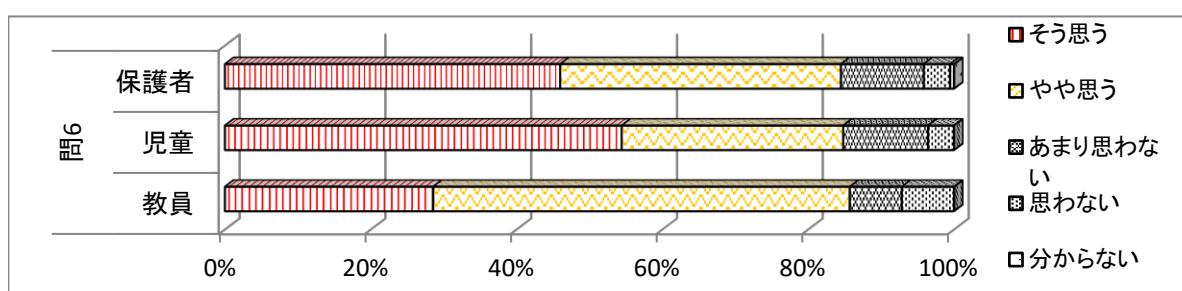
学校図書館管理員の適切な支援で図書館は充実してきています。保護者の方による読み聞かせを楽しみにしている児童も多く、児童の図書への興味がおかげさまでとても広まりました。さらに図書や国語の時間を活用して様々な本にふれる機会を作っています。

問5 児童は、挨拶や返事が身に付いている。



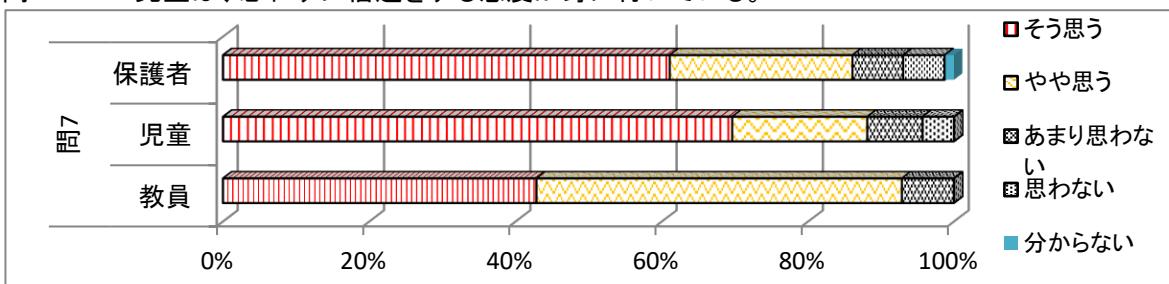
中学生と一緒に実施している挨拶運動の成果はあるが、課題もあると考えます。生活改善週間や週目標などの機会をとらえ重点的に指導していきます。委員会等を活用し児童と共に取組を工夫するとともに、教職員全員が手本となるよう、「気持ちの良い挨拶」とはきはきとした「返事」について励行していきます。

問6 児童は、決まりを守る態度が身に付いている。



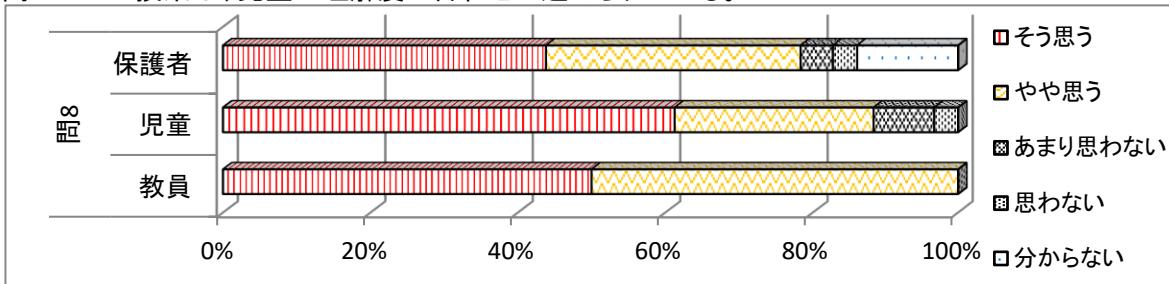
学校ではなぜそのような決まりがあるのか、学校全体での共通理解のもと、児童一人一人にわかりやすく指導を行っていきます。なかなか守ることができない場面があったときには、自己の行動を振り返らせ、自らの気付きを大切に、ご家庭とも連携してねばり強く指導していきます。

問7 児童は、忘れずに宿題をする態度が身に付いている。



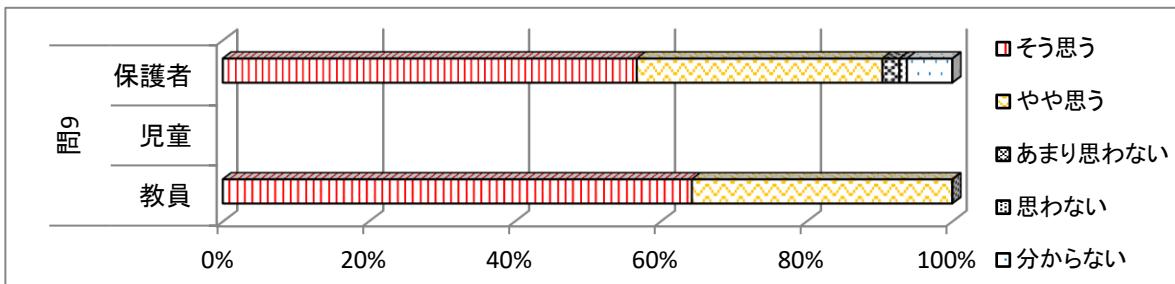
児童、教員の約9割が肯定的な評価をしています。今後も、学年の発達に応じて宿題の内容や分量を考えるとともに、保護者の皆様のご意見なども参考にしながら、定着を図っていきたいと考えます。

問8 授業は、児童の理解度に合わせて進められている。



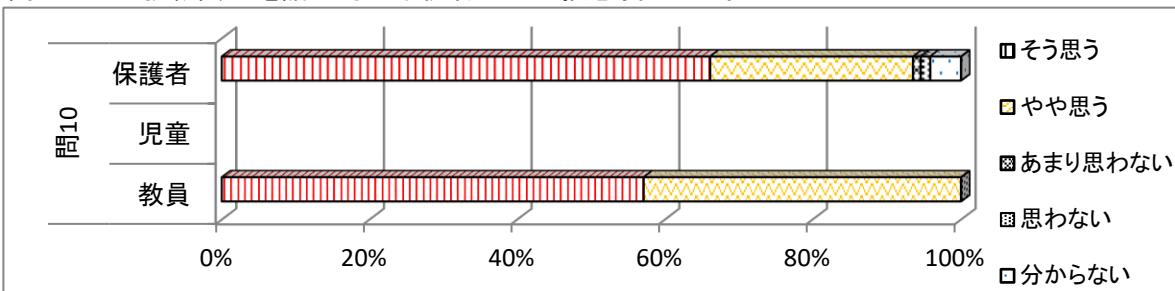
教師が学習指導力の充実に努め、児童がより理解しやすい指導法を追究することで、国や都の学力調査の結果が年々向上してきました。新学習指導要領の実施を見据え、これからも言葉による伝え合いを重視し、さらなる向上を図っていきます。

問9 教職員は、保護者の相談を親身になって聞き、対応している。



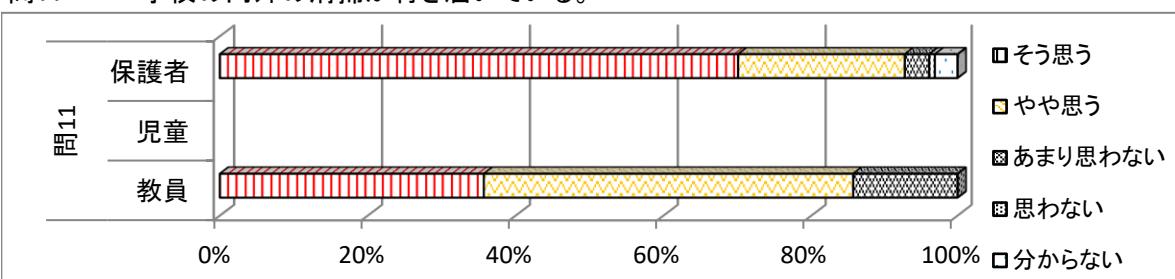
保護者、教員とも昨年度より肯定的な評価をしています。しかし、対応していると思わないというご意見も真摯に受け止めて、スクールカウンセラーや区の生活支援員、心のふれあい相談員等も活用し、学校全体としての相談機能の充実を図っていきたいと考えます。

問10 教職員の電話応対や来校者への応接態度はよい。



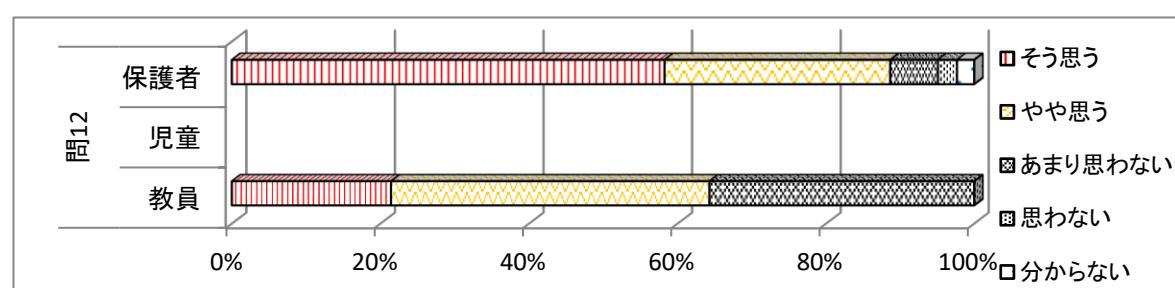
保護者の9割強が肯定的な評価をしています。今後も、全教職員が明るく、元気のよい返事やさわやかな応接態度を心がけるとともに、迅速な対応、適切な言動、清潔感のある身なり、等にも気を配つていきたいと考えます。

問11 学校の内外の清掃が行き届いている。



保護者の9割強が肯定的な評価をしています。今年度も5年生が専門的な清掃の仕方を学ぶ取組を行いました。今後も継続していきます。一方、教室内のエアコンの汚れや体育館内のほこりが気になるというご意見もありましたので、改善していきます。

問12 学校は情報発信を十分に行っている。(各種通信、HP、緊急メール等)



保護者の8割強が肯定的な評価をしています。「学校連絡メール」もほとんどの保護者の皆様に登録のご協力をいただき感謝しております。登録方法については年度で切り替わるため、新年度になりましたら全学年再度登録をお願いいたします。

## <保護者の皆様からの改善案について>

貴重な改善案をありがとうございました。ここには掲載していないものもありますが、全ての改善案を受けとめ、来年度以降の本校の教育の改善のために生かしていきます。紙面の都合上、長い記述の中から一部分を抜粋したり、改善案の趣旨は変わらないように留意しながら表現を一部変えたりして掲載しました。

□ …保護者の方より  
○ …学校より

- ・毎日楽しく学校へ通っています。もう少し学校での様子が分かるとうれしいです。
- ・月に1回学校公開という場を作っていただき現状や課題を把握する機会を拝見でき良いことと思っております。良いことも悪いことも共有し改善できたらと思います。その発信元として学校・学年通信は重要であると考えております。
- ・クラス通信などあると親子で学校のことを話し合う機会が増えて良いと思います。
- ・土曜日の学校公開は行事が多いので、もっと普段の授業の様子や友人、先生との関わりが見たいです。
- ・小さなことでも何か気になることがあれば連絡帳を利用していただけたら助かります。学校側というより家庭での在り方が問題です。親子でしっかり話し合うよう努めます。
- ・欠席する場合は連絡帳以外の連絡方法も検討していただきたいと思います。家族で感染症にかかる場合もございます。連絡帳を託すのも大変な時があるかと思うからです。
- ・連絡帳がちゃんと書いて来ているのか確認できる方法があると良いと思います。
- ・近所の幼稚園や小学校の保護者から不審者情報を聞いたことがあるが、学校からはメール配信等が無かった。小さなことでも保護者としては知りたいです。
- ・練馬区だけでなく、近隣の地域での緊急連絡にも発信するなど対応してほしい。
- ・○○教室(習い事)で取り入れられている入退室時のメール発信や休みの連絡の際のライン等便利なツールの活用など現代にあった情報の伝え方、受け取り方があると思います。見直して欲しい。
- ・学級閉鎖になってからではなく、学校内で流行っている病気等のお知らせメールがあるよいと思いました。注意勧告があれば保護者の皆様もさらに気を付けようと心掛けてくれるのではと思います。
- ・全体的な通信や、緊急メール等は十分だと思っています。
- ・学校内でのケガや体調の変化が子供に起きた時、首から上のケガや本人が辛そうな状況の場合は、その時点で保護者に連絡して頂きたいです。

○ 月1回の学校公開では、毎回多数ご参観ください感謝申し上げます。年間通していろいろな場面での児童の様子をご覧いただけるように計画・実施してまいりました。また、掲示物等でも、学習の様子を伝えられるようにしています。また、学校公開以外の授業に関しては、現在もそうですが、いつでもご覧いただくことができます。ただし、セキュリティ等の関係から、必ず受付を済ませ、名札を着用し、教職員にお声をかけていただくようお願いいたします。

学校・学年・学級通信では、内容を精選するとともに、写真や児童の声等を掲載するなどして、学校生活の様子がより分かりやすく伝わるよう工夫を重ねていきます。

学校を休む時の連絡方法についてですが、メール等を用いた連絡方法は、安全面等考慮しますと、現時点では難しい状況です。様々な家庭状況が起きることは十分理解しておりますが、原則として、連絡帳での連絡にご協力をお願いいたします。連絡帳を託された児童が困らないよう、担任からの分かりやすい声掛け(ポストを利用する等)を、その都度行っていくようにします。また、連絡帳のより効果的な活用方法についても改善に努め、学校と家庭とでこまめな情報交換を行い、丁寧な指導をします。

不審者情報等への対応について、区外の情報入手やメール配信の遅れにより不安に感じられたことを受けとめ、今後もできる限り早くお伝えできるよう努めます。学校内で流行っている病気等のお知らせについても、現在は「ほけんだより」「健康管理のお願い」として手紙を配布していますが、ご家庭でも早期に対応できるよりよい方法を検討します。

けが・体調不良等への対応について、特に首から上のけがは、管理職が確認しご家庭に連絡することになっています。不十分なことがあったと受けとめ、今後同様なことがないように努めます。

- ・子供を魅了するような授業を目指してがんばってください。
- ・クラスの全児童がルールを守り、授業を進めていける様、宜しくお願いします。
- ・補習授業をもっとしてほしい。
- ・間違えた問題、理解できていない問題を本人が解けるまで教えてほしい。(算数)
- ・漢字や読解の小テストもやってほしい。

○教師が授業力向上に努め、子供たちが主体的に学ぶ楽しい授業を目指して日々努力してまいります。また、その基盤となる学習規律や教室環境の充実にも力を入れ、どの学年でも発達段階に合わせて、全校体制で指導を行っていきます。

また、今年度は夏休み学力補充教室に加えて、12月の放課後にも算数補充教室を5日間行いました。その際、中学生リトルティーチャーだけでなく、地域の方や学生ボランティアが入る体制を整え、今までより個人に応じた指導ができるようにしました。来年度は更に日数を増やしていきたいと考えています。